

2019年度教育研究活動報告用紙(様式9)

氏名 高崎 智子	職名 教授	学位 博士(医学)(九州大学 2001年)
----------	-------	-----------------------

研究分野	研究内容のキーワード
予防医学	健康寿命、生活習慣、がん教育 がん検診、胃がん、大腸がん、乳がん、子宮がん

研究課題
<ul style="list-style-type: none"> 健康寿命の延伸を図るため、一般市民への啓発活動を通じて、学ぶことによる疾病予防を目指す がん検診に関する地域住民の意識と課題についての検討 がん検診における要精密者の受診率を高めるための課題についての検討

担当授業科目
病理基礎医学(後期)(栄養学科) 疾病診断治療学Ⅰ(前期)(栄養学科) 疾病診断治療学Ⅱ(後期)(栄養学科) 臨床栄養学実習Ⅰ(前期)(栄養学科) 管理栄養士演習Ⅰ,Ⅱ(前期,後期)(栄養学科) 初年次セミナーⅡ(後期)(栄養学科)

授業を行う上で工夫した事項(※ 助手については、実習・演習等の指導を行う上で工夫した事項)
<p>授業科目名【病理基礎医学】</p> <p>1年生を対象としており、大学で初めて学ぶ医学講義であるため、医学用語をはじめとし、医学の基礎となる基本的な知識を習得することを目標とした。病気の本質を理解するために、体の中で起きる変化を遺伝子・細胞・組織レベルから学び、疾病の種類や病因、病態との関連へと理解を深めていくよう努めた。スライドに図表を多用して視覚的に理解しやすいようにし、講義内容はプリントにして配布した。また講義の最後に確認テストを行い、講義内容の理解度を確認した。次回の講義の際に、採点したテスト用紙を返却するとともに理解度の低い箇所を中心に再度解説し、知識の定着を図った。</p>
<p>授業科目名【疾病診断治療学Ⅰ】</p> <p>管理栄養士として栄養学を学ぶ上で臨床医学の知識は不可欠である。管理栄養士が知っておくべき基礎知識および医学的な考え方について学ぶために、代表的な疾患の成因、症状、診断方法、検査結果、治療方法などの知識を修得することを目標とした。スライドに図表を多用して視覚的に理解しやすいようにし、講義内容はプリントにして配布した。また講義の最後に確認テストを行い、講義内容の理解度を確認した。次回の講義の際に、採点したテスト用紙を返却するとともに理解度の低い箇所を中心に再度解説し、知識の定着を図った。</p>
<p>授業科目名【疾病診断治療学Ⅱ】</p> <p>疾病診断治療学Ⅰで学んだ臨床医学的知識を基に、疾病や栄養療法に関する専門知識をさらに深めると共に、健康増進・疾病予防において管理栄養士が果たすべき役割についての重要性を学ぶことを目標とした。改訂された各種ガイドラインなどについては適宜補足して資料を配布し、常に最新の知識を得るよう促した。また実際に社会で問題となっている事例を取り上げ、学んでいる医学内容との関連を具体的に提示することで関心を高めるよう努めた。スライドに図表を多用して視覚的に理解しやすいようにし、講義内容はプリントにして配布した。講義の最後に確認テストを行い、講義内容の理解度を確認した。さらに次回の講義の際に、採点したテスト用紙を返却するとともに理解度の低い箇所を中心に再度解説し、知識の定着を図った。</p>

<p>授業科目名【臨床栄養学実習Ⅰ】</p> <p>管理栄養士はチーム医療を担う一員である。栄養管理を行う上で対象者の健康状態を把握することが重要になるため、学生同士で模擬患者になり、医療面接法、身体診察法、救命救急法、心電図測定法などを体験した。また血圧、コレステロール、中性脂肪、血糖値などの検査指標を実際に測定し、疾病や病態についての解説を行うことで知識の定着を図った。さらにモデル症例を呈示し、病態把握・診断・治療法について検討・討議する症例検討を取り入れ、全員が発言する機会を持つよう討論形式で行った。各実習は、小グループに分けて行い、実習終了後には、実習内容を発展させた課題を提示し、レポート形式で提出させた。</p>
<p>授業科目名【管理栄養士演習Ⅰ,Ⅱ】</p> <p>4年生を対象として、「人体の構造と機能および疾病の成り立ち」分野を中心に演習形式による講義を担当した。実際に出題された国家試験問題を中心に解き、解説を行った。演習問題を解くにあたり、その回答を導き出す過程や他領域との関連について図表を作成しながら説明し、総合的に考える習慣付けができるようにした。特に国家試験頻出分野に関しては、類題をくり返し解くことで理解の定着に努めた。</p>
<p>授業科目名【初年次セミナーⅡ】</p> <p>1年生を対象として、「研究倫理」に関する講義を行った。研究不正行為に関して事例を挙げながら紹介し、それらの行為が学生にとっても無縁ではないことを説明した。大学生としての身近な例として、不正のない実験ノートやレポートの書き方に関する指導を行った。</p>

学 会 に お け る 活 動		
所属学会等の名称	役職名等 (任期)	加入時期
日本人間ドック学会	人間ドック認定医 人間ドック健診専門医 人間ドック健診指導医 人間ドック健診情報管理指導士	2005年8月～現在に至る 2012年1月～現在に至る 2017年4月～現在に至る 2007年8月～現在に至る
日本抗加齢医学会	日本抗加齢医学会専門医	2020年1月～現在に至る
日本がん検診・診断学会	がん検診認定医	2012年10月～現在に至る
肺がんCT検診認定機構	肺がんCT検診認定医	2017年4月～現在に至る
日本乳がん検診精度管理中央機構	マンモグラフィ読影認定医	2006年10月～現在に至る
日本医師会	福岡県医師会認定総合医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医	2017年4月～現在に至る 2016年9月～現在に至る 2011年5月～現在に至る

2019年度 研 究 業 績 等 に 関 する 事 項				
著書、学術論文等の名称	単著・ 共著の別	発行又は 発表の年月	発行所、発表雑誌等 又は発表学会等の名称	概 要
(著書)				
(学術論文)				
(翻訳)				

2019年度 研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学会発表)				教育研究業績 総数 (2020年3月31日 現在) 著書 2 (内訳 共 2) 学術論文 7 (内訳 共 7) 学会発表 37 (内訳 共 37)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(1) 共同研究			
研究題目	交付団体	研究者 ○代表者（）内は学外者	交付決定額 (単位：円)

外部資金（科学研究費補助金等）導入状況（本学共同研究費を含む）			
(2) 個人研究			
研究題目	交付団体	交付決定額 (単位：円)	備考

社会における活動等		
団体・委員会等の名称 (内容)	役職名等	任期 期間等
・周望学舎シニアサマーカレッジ ・『食と健康』に関する地域密着型食育活動の展開～西南女学院大学保健福祉学部・九州歯科大学口腔保健学科連携公開講座～	「正しく知ろう！がんの話」講師 「健康で豊かに生きるために、健康長寿を目指して～専門家による健診と自宅でできる健康管理～」講師	2019年9月6日 2019年10月19日

学内における活動等（役職、委員、学生支援など）
倫理審査委員会 委員（2019年4月1日～2020年3月31日） 栄養学科1年生、2年生、3年生アドバイザー（2019年4月1日～2020年3月31日） 管理栄養士国家試験対策講座（2019年4月1日～2020年2月28日） オープンキャンパス 模擬授業（2019年7月14日） 高校訪問（2019年8月）